高架下は雨天も決行
定期開催めざす

6月28日、荒川に架かる千住新橋の高架下（千住側）で公益社団法人東京青年会議所足立区委員会によるイベント「千住縁側プロジェクトーハシノシタ」が開催された。前日まで心配していた天気が続いていたため足元の悪い所もあったが、会場には移動動物園やキッチンカー、子どもの遊び場などがあり、子どもも大人も多くの人が楽しんでいたとなく、あちこちであいさつを交わす姿も。

これまで駐車場や駐輪場としての利用が始まったった高架下の空間。その新たな活用法として今回初めて実施され、将来的に北千住駅周辺から荒川河川敷への人流や地域経済の活性化につなげたいという。担当者は「定期的に開催出来るようにしたい」と話した。

ぬかるんだ場所はスタッフが早朝から整備

新聞製作の裏側は…
読売新聞東京北工場と落語ツアー
親子イベント

大好評の親子参加イベント「読売新聞東京北工場見学と落語ツアー」の応募締切を、足立よみうり新聞読者に限り特別延長します！

新聞がどのように作られ、どう届くのか？ イベントではその裏側を工場見学と動画で分かりやすく解説。工場見学の後は、二ツ目・三遊亭兼矢の高座を楽しめます。自由研究や家族の夏の思い出に、ぜひ参加してみませんか！ 参加費無料、応募締切は8月10日(月)。二次元コードから申込めます。

【詳細】日時＝8月22日(土)10時30分～受付、11時～動画視聴、11時25分～12時45分新聞資料館・エカ＝読売プリントメディア、一般社団法人城北読売会★応募多数の場合は抽選、結果はメールで連絡。

三遊亭兼矢

参加申込用
二次元コード

友愛クラブが作品展を開催

7月16日から20日、区役所1階アトリウムで友愛クラブ作品展が開催された。今回から女性委員会の作品も出展された。

女性委員会の作品

箏と笙
響く音色
千住仲町BUoY

（左から）演奏する森さん、東田さん

かつては銭湯やボウリング場だった建物を生かしたアートセンター「BUoY（ブイ）」（千住仲町）で7月11日、箏と笙のコンサートが開かれた。

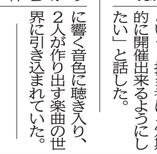
これは区内5カ所の文化施設で開かれるプログラム「コンサートinミュージアム」として開催されたもの。この日は様々な活動をして活躍している、箏の森梓紗さん、笙の東田はるさんが出演し、それぞれの伝統曲を掛け合わせた楽曲や独奏曲を披露。50人程の観客は心に響く音に聴き入り、2人が作り出す楽曲の世界に引き込まれていた。

サンベルクスが今年も寄付

区内に本社のある株式会社サンベルクスの鈴木秀夫社長らが5月21日、足立区役所を訪ね、近藤やよい区長に、300万円の寄付をした。

区では、200万円を幼稚園の振興支援に、100万円を防災のパンフレットの製作費に活用する予定。

サンベルクスでは、毎年同金額の寄付を行っている。区では、様々な要望がある中から、より有意義な活用を行っている。


寄付をした鈴木社長

PTA新会長

【小学校】〈1ブロック〉千寿＝○異儀田諭、千寿本町＝渡辺隆之、千寿双葉＝川井千宏、千寿常東舞香、花畑第一＝○三山裕樹、花畑西＝○糸井健、桜花＝猶渕靖子、花保＝○伊東加那〈10ブロック〉竹の塚＝三田正、保木間＝山澤貴鉄、西保木間＝○幡健一、渕江第一＝○渡邉真弘、渕江第二＝○山口勝也、中島根＝大森章正、弥生＝○大谷朋子、弘道井第一＝○猪股健三〈4ブロック〉梅島第一＝○宮崎和明、梅島第二＝田中剛章、西伊興＝○篠田登、西新井第一＝高瀬慎一、西新井第二＝高瀬也、関原＝中山勝友、栗原＝堀田靖文、島根＝○横田光慶〈5ブロック〉鹿浜5色桜＝中芳、谷中＝岸本美幸〈竹ノ塚ブロック〉東島根＝○河合真樹、北三谷＝○坪井唯至、大谷田＝小久保文貴、長門＝新田友香、舎人第一＝青原直昭、足立谷＝不在、舎人第二＝周本雄大、皿沼＝田村信、13ブロック＝古川谷＝○萩本秀晃、鹿浜未来＝刈部洋規、竹の塚＝○大橋幸裕、花畑北＝酒井愛子、花畑北＝○内海敏子、花畑南＝○蒲原真一、東綾瀬＝相澤真宏、東加平＝○鈴木恵、東渕江＝○晃、舎人＝○周本雄大、舎人第一＝青原直昭、足立谷＝不在

【応募要項】当選者は住所、年齢、☎を明記し、〒121-0831足立区舎人2-2-26足立よみうり「俳壇」係へ。一人一通、締切は8月18日(火)到着分。初心者歓迎。

【中学校】〈西新井北ブロック〉第一四＝○大塚光智、西新井＝金井田保彦、入谷＝不在、伊興＝○佐藤雅慈、入谷南＝○近藤佑子〈江北ブロック〉江南＝○山口美郁、新田＝林里美、鹿浜菜の花＝○笠井健、江北桜＝鈴木智恵、加賀＝矢作浩太〈西新井南ブロック〉第四＝神木えり、第五＝岸田昌枝、第六＝河野聖、第七＝○江澤嘉人、第九＝枝園司、第十＝○志村誓司、扇＝青柳清志〈千住・中央ブロック〉第一＝○田代竜介、千寿校堤＝高橋勇吾、千寿青葉＝高橋孝平、第十一＝林祐悟、青葉智美、綾瀬ブロック〉第十二＝梶和喜、第十三＝○徳丸健一、東綾瀬＝○田島翼、蒲原＝池田光智、加賀＝○宮澤めぐみ

六月＝●宮澤めぐみ以上、各校の代表者。表記は●＝連合会長、◎＝ブロック長、○＝副ブロック長、敬称略。★

俳壇

栞幸　松岡隆子　選

はたた神となりの町へ移りけり　鵜澤日出雄
漸く収まった。今ごろは隣町でひと暴れしているのだろうか。何事もなく通過してほしいものだ。

池の面を揺らして風の青楓　長束フミ子
夏帽の空へ溶けゆく観覧車　平井智子
応援の声が声消す西瓜割　平井賀世子
待望の花火日和となりにけり　山崎勝久
風鈴や遠き南部の音のせりふ　木村徳夫
台風の備へ縄を手繰り上げ　小林愛治
夕暮れ色に街路樹の百日紅　松永京子
心地よき風を取り入れ青簾　木幡忠文
玄関にひつそりとある夜の金魚　中津野洋一
野良猫に風の道あり夏木立　田地野貞子
逃げ回る子を追いかける芝刈機　坂田和枝
紫陽花の色揃ひたる散歩道　松本政女
見覚えの日傘だんだん遠くなる　関根初男
小林隆猛

背中の熱感

阿部 佐知子の 続 漢方豆知識（国際中医師）

熱があるわけでもないのに、背中が熱くなるオーバーヒートを起こします。これが陰虚火旺の状態です。自律神経も乱れ、背中が熱くなり、睡眠が陰虚火旺によって、足の置き場がなくて眠れない。

これは中医学では陰虚火旺という症状になります。加齢と共に失われる体の潤い、女性ならエストロゲン、男性の質が下がります。足ならテストステロンを始めとする体内に必要なさまざまなみずみずしい潤いが（陰）が不足していくと、熱（陽）を抑えられなくなり、渇の後、江戸近郊でも有数の豊かな村として、その繁栄ぶりは当時の紀行文にも記録されています。

江戸後期に村尾嘉陵が著した『江戸近郊道しるべ』（一八〇七～三四年記述）には、内匠新田について次のように記されています。

「川沿いに建ち並ぶ商家も民家も、貧しげな家は一軒もない。これは舟運の利があるからである。」

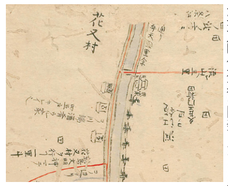
この一節からは、綾瀬川の舟運が大きな富をもたらし、その繁栄が旅人の目にも強く印象づけられていたことがわかります。現在も橋の名として残る「内匠」は、この地が舟運によって栄えた歴史を今に伝えています。

■生業への視角　嘉陵は産業や人々の暮らしについても記しています。

「川沿いに紺屋が二軒ある。江戸にもないほどの大きな紺屋で、木綿の浅黄や紺染めを数多く手がけている。これは江戸で売られる足袋に用いる木綿である。また、酒や肴、飯を商う家が四、五軒あり、そのうち二軒はとくに大きく、調度もたいへん整っている。さらに、漉き返し紙（古紙を再生した紙）を漉く家も数軒ある。」

この記述から内匠新田では染物業や製紙業、飲食業など、多様な生業が営まれていたこと、なかでも紺屋は、江戸で販売される足袋用の木綿を大量に染めるほどの規模を誇り、内匠新田が江戸の消費を支える生産地として重要な役割を担っていたことを物語っています。また旅人を迎える酒屋や飯屋が軒を連ね、調度の整った大きな店が目を引いたことからも、綾瀬川の舟運による活況が、人々の暮らしの豊かさを読み取ることができます。

内匠橋から綾瀬川の川下を望むと首都高の高架の先にスカイツリーが見え、江戸と結びついていた歴史と嘉陵の文章を思いおこします。


「江戸近郊道しるべ」の内匠新田の図

あだち歴史発見伝 109
繁栄した内匠新田

多田文夫

■内匠新田の豊かさ　綾瀬川に架かる内匠橋の名は内匠新田に由来します。この新田は、甲斐武田氏の旧臣と伝えられる青川内匠（あしかわ・たくみ）が江戸時代初期に開発したとされ、そ

やわらかくておいしい 足立区の銘菓
元祖東京 長崎バウムクーヘン
帰省のお土産に大変喜ばれます

①ちょっとした御礼に
②食感抜群で人気の
③プレーンとヨモギの味が楽しめる
④醤油のもろみを使った

中２個入り	¥2,400	⑤化粧箱入りで重宝な	中６個入り	¥3,800
特大２個入り	¥3,000	⑥お徳用段ボール箱入り	中８個入り	¥3,800
特大２個入り	¥3,000	⑦化粧箱入りで御贈答で喜ばれる	大６個入り	¥5,000
百歳樹（２パック）	¥3,800	⑧お徳用段ボール箱入り	大８個入り	¥5,000

※全て、送料(日本全国どこでも)・消費税込みの料金です。※代金をお振込いただいてから、商品の発送となります。
●代金振込み先（口座名　㈱足立読売）　三菱UFJ銀行 竹の塚支店（普通）1314598　ゆうちょ銀行（記号）10050　（番号）47568231
お申し込み
ネット通販 https://www.ayomi.co.jp/tuhan/
FAX申込み 03-5647-4388　電話申込み 03-5647-4343
▶島田屋製菓は8月15日～19日まで休業します。
製造元/島田屋製菓有限会社　販売元/足立よみうり新聞事業部

残暑お見舞い申し上げます
足立読売会

YC亀有　所長　船津　智生　葛飾区亀有4-34-15　☎3602-0866
YC島根　所長　小宮山弦義　足立区島根3-2-11　☎3883-4271
YC北千住　所長　中井　信　足立区千住龍田町14-13　☎3881-0677
YC北綾瀬　所長　相馬　守博　足立区辰沼2-7-12　☎3606-4264
YC竹の塚・花畑　所長　鈴木　謙　足立区保木間3-18-3　☎3883-6774
YC足立　所長　佐藤　陽介　足立区足立4-31-4　☎3840-0626
YC五反野　所長　佐藤　陽介　足立区足立4-31-4　☎3840-0626
YC足立西部　所長　佐藤　陽介　足立区江北1-20-3　☎3890-0965
YC江北　所長　大串　知生　足立区江北7-5-16　☎3890-1966
YC西新井大師　所長　草野　幸志　足立区西新井3-9-11　☎3899-5229
YC舎人・伊興　所長　阿部　利明　足立区舎人1-13-14　☎3897-9765
読売新聞東京本社

予告 次号は9月4日(金)発行
◎新規広告募集中！☎5647・4343
◆日々の情報は X(旧Twitter)

残暑お見舞い申し上げます
2026年
協賛各社　（順不同）

TDU「技術は人なり」東京電機大学　足立区千住旭町5番　電話5284-5125
あたらしいを、あたりまえに J:COM　JCOMマーケティング株式会社　足立局長　前田泰洋　〒120-8576　足立区綾瀬2-28-6　0120-999-000
足立区バスケットボール連盟　役員一同　連絡Gmail：adachiku.bbl@gmail.com　http://adachi-basketball.tokyo/
足立区陸上競技協会　会長　辻野清
足立フレンドリーマラソン大会会長　大兼茂子
足立区卓球連盟　［事務局］足立区佐野1-19-21　電話090-1601-1486　https://www.attf.tokyo
足立区剣道連盟　会長　西村和美　理事長　石黒雅広
足立区サッカー協会　事務局　足立区竹の塚1-41-1　http://www.adachi-fa.jp
墨東五区サッカー選手権大会　今年は足立区開催です！
足立区テニス協会　会長　佐藤明彦　https://adachi-tennis.org
足立区町会・自治会連合会　（事務局）足立区中央本町1-17-1　足立区地域調整課内　電話3880-5864
足立区商店街振興組合連合会　理事長　佐鳥　文夫　東京都足立区千住1-4-1　東京芸術センター15F　電話3881-9121
足立区工業会連合会　会長　瀬田章弘　（事務局）足立区中央本町1-17-1　足立区産業振興課内　電話3880-5869
足立区町会・自治会に加入しましょう
足立成和信用金庫　理事長　土屋武司　足立区千住1-4-16　電話3882-3221
高齢者介護サービス事業　社会福祉法人聖風会　理事長　近藤常博　足立区花畑4-39-10　電話3883-7955　URL https://www.seifuukai.or.jp
NPO法人千住文化普及会　理事長　櫟原文夫　足立区千住河原町21-8-702　電話3881-3232
足立区少年軟式野球連盟　足立区東和3-10-6
NPO法人足立区野球普及振興会　役員一同
足立区軟式野球連盟　役員一同
株式会社ユニコム　代表取締役　神保真一
北澤商事株式会社　創業者　北澤艶子　代表取締役社長　北澤龍一　〒123-0841　足立区西新井1-6-12　電話3898-1141　http://www.kitazawa-s.co.jp